

簡単操作ガイド

～ Windows2000/XP ～ ネットワーク印刷設定マニュアル

対象機種 : P-640C/660C/660CII
 P-640L/LX 750
対象 OS : Windows2000/XP

概 要

P-660CII を例に、ネットワーク印刷設定手順(プリンタへの IP アドレス設定、ポートの追加方法)をご説明します。

目 次

■ ネットワーク印刷設定 (Windows2000/XP)	
● 操作前の注意事項	2
● Pnconfig for Windows をインストールする	2
● プリンタに IP アドレスを設定する	5
● 接続の確認をする	7
● ネットワークポートを設定する	9
● 参考: テスト印刷を行う	14

(全 16 ページ)

■ ネットワーク印刷設定 (Windows2000/XP)

操作方法と画面のイメージは、プリンタ:P-660CII、OS:WindowsXP を例にしています。

● 操作前の注意事項

- ネットワーク接続設定を行なう前に、プリンタドライバをインストールする必要があります。
- パソコンとプリンタが LAN ケーブルで接続されている必要があります。
- 本操作は全て[コンピュータの管理者]権限のあるアカウントでログオンする必要があります。
- ネットワーク全体に影響を与えないように、事前にお客様のネットワーク管理者へ相談し、プリンタで使用する IP アドレス/サブネットマスク番号等を割り振ってもらってください。
- WindowsXP Service Pack2 で操作をする場合は、必ず以下の設定を行なってください。
 - ① [コントロールパネル]→[Windows ファイアウォール]→[例外]タブをクリックします。
 - ② [プログラムの追加]ボタンをクリックし、プログラムの追加画面より「Pnconfig for Windows」を選択し、[OK]をクリックし「Pnconfig for Windows」を例外ソフトに設定します。

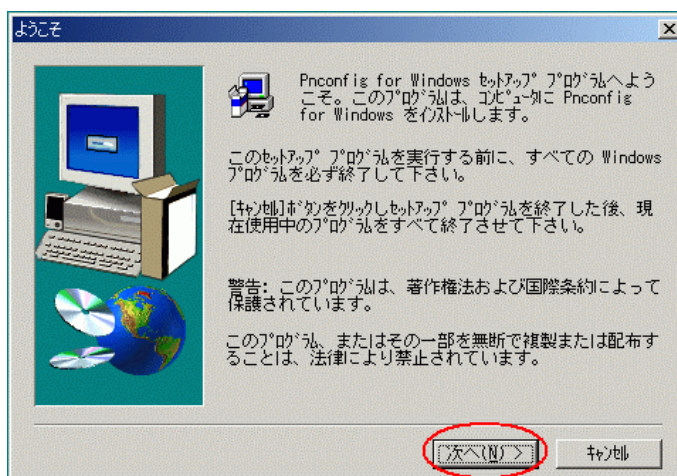
● Pnconfig for Windows をインストールする

Pnconfig for Windows はプリンタに IP アドレスを設定するためのソフトウェアです。お手元にプリンタに同梱されていたプリンタドライバ CD-ROM をご用意ください。

1. プリンタに同梱されていたプリンタドライバ CD-ROM をセットします。
2. [マイコンピュータ]をクリックし、[CD-ROM ドライブ]をダブルクリックします。その中の[tcpip]フォルダ→[Disk1]フォルダ→[setup.exe]をダブルクリックします。

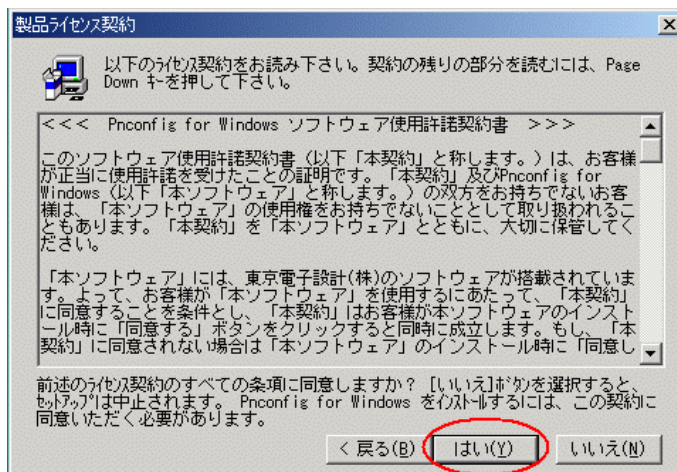
3. 「Pnconfig for Windows セットアップ」が表示されます。

[次へ]ボタンをクリックします。



4. 「製品ライセンス契約」が表示されます。

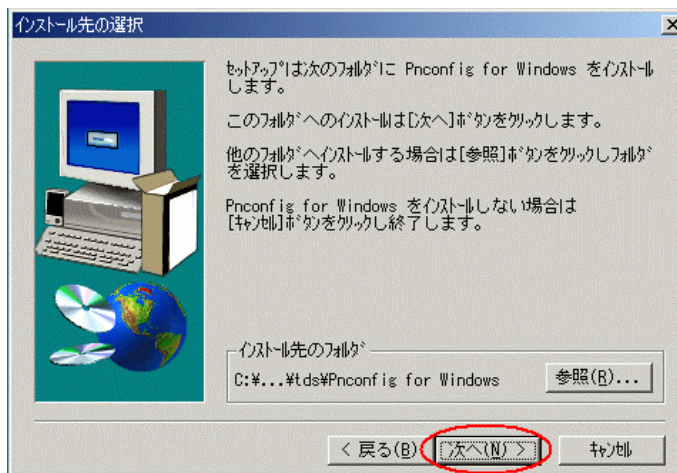
ソフトウェア使用許諾契約の内容をご確認の上、[はい]ボタンをクリックします。



5. 「インストール先の選択」が表示されます。

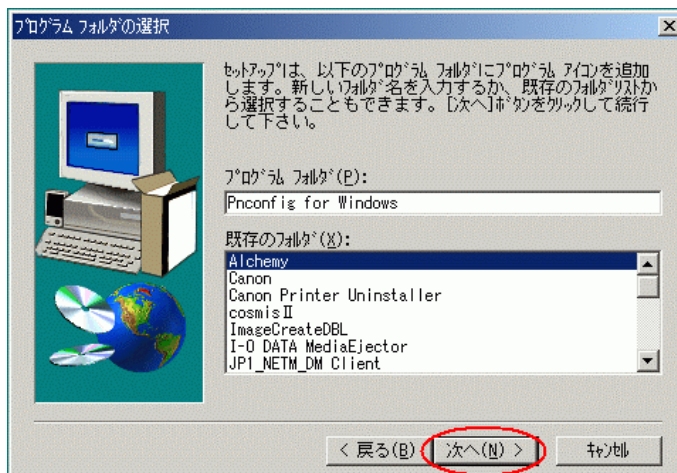
インストール先に変更がない場合は、そのまま[次へ]ボタンをクリックしてください。

※インストール先を変更したい場合は、[参照]ボタンをクリックしインストール先を指定してください。



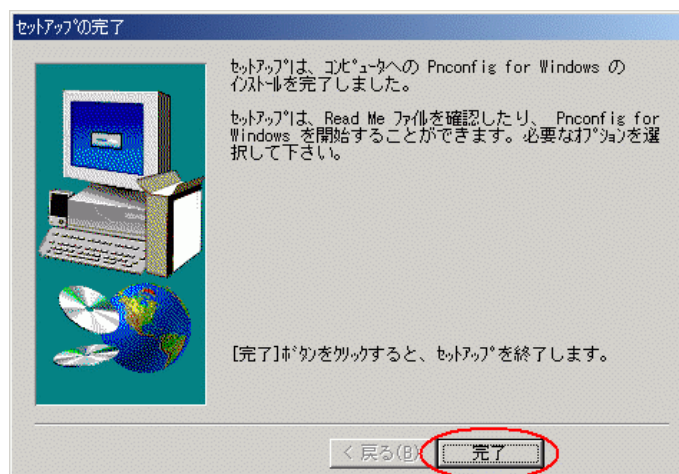
6. 「プログラムフォルダの選択」が表示されます。

[次へ]ボタンをクリックします。



7. 「セットアップの完了」が表示されます。

[完了]ボタンをクリックします。



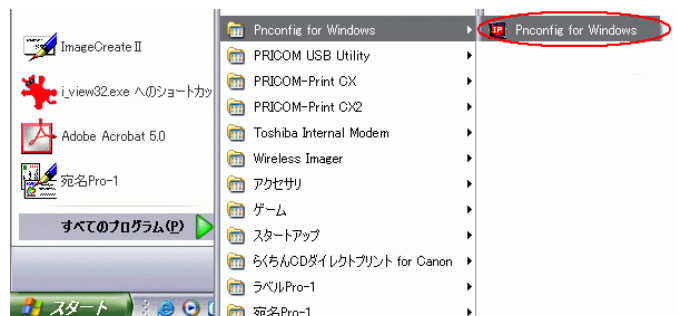
以上で、Pnconfig for Windows のインストールは完了です。

● プリンタに IP アドレスを設定する

インストールしたソフトウェア Pnconfig for Windows を使ってプリンタに IP アドレスを設定します。

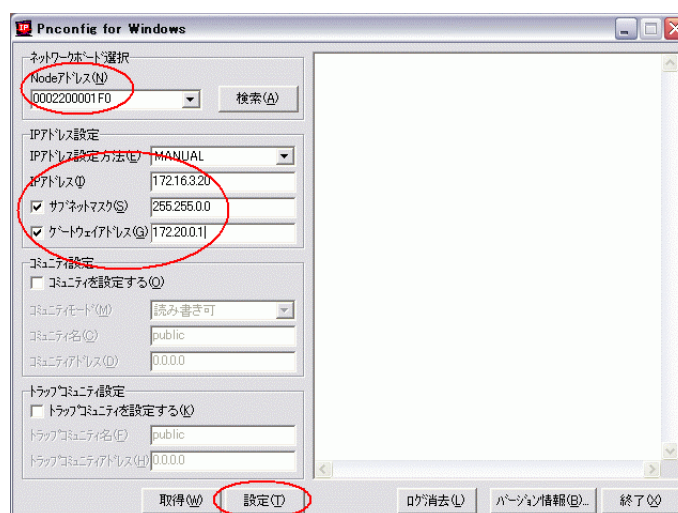
※ここでは例として IP アドレス「172.16.3.20」、サブネットマスク「255.255.0.0」、ゲートウェイアドレス「172.20.0.1」を設定しました。

1. [スタート]をクリックして、[すべてのプログラム]から[Pnconfig for Windows]フォルダの[Pnconfig for Windows]をクリックします。



2. 「Pnconfig for Windows」が表示されます。

各値を設定し、[設定]ボタンをクリックします。
各値については、以下を参照して下さい。



●Node アドレス

Node アドレスには自動的に数値が入ります。

※ 数値が入ってない場合は、物理的にパソコンとプリンタが接続されていない可能性があります。パソコン・プリンタの再起動、ルーター/ハブの差込み口を変えてみるなど接続をご確認ください。

WindowsXP Service Pack2 をご利用の場合は、必ず「●操作前の注意事項」項目に記載の Windows ファイアウォール設定をご確認ください。

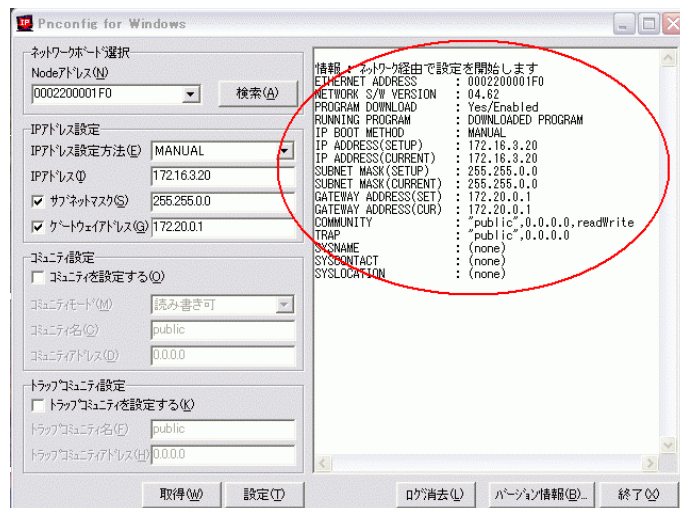
●IP アドレス

ご利用のネットワーク環境に合わせたプリンタに設定する IP アドレスを入力します。

●サブネットマスク/ゲートウェイアドレス

ボックスにチェックし、ご利用のネットワーク環境に合わせた各アドレスを入力します。

3. [設定]ボタンをクリックすると、右欄に設定情報が表示されます。



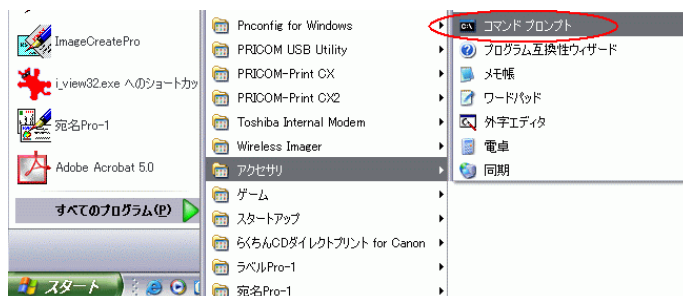
4. [終了]ボタンをクリックし、Pnconfig for Windows を閉じます。
5. 設定が終了しましたら、プリンタ本体の[節電]ボタンを押して節電状態にした後、プリンタのメイン電源スイッチを切ってください。その後、メイン電源スイッチを入れて再起動してください。

以上で、プリンタ本体へ IP アドレスを設定する作業は完了です。

● 接続の確認をする

「●プリンタにIPアドレスを設定する」で設定した数値に間違いはないか、プリンタとパソコンが通信できる状態になっているかを確認します。

1. [スタート]をクリックして、[すべてのプログラム]から[アクセサリ]フォルダの[コマンドプロンプト]をクリックします。



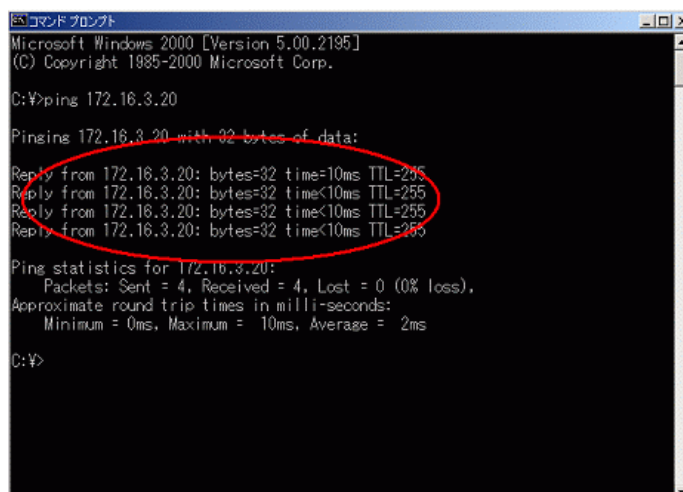
2. 「コマンドプロンプト」が表示されます。

「C:¥>」のあとに「Ping_“プリンタの IP アドレス”」を入力し、[Enter]キーを押します。

※「_」の部分は、1 スペースを入力してください。

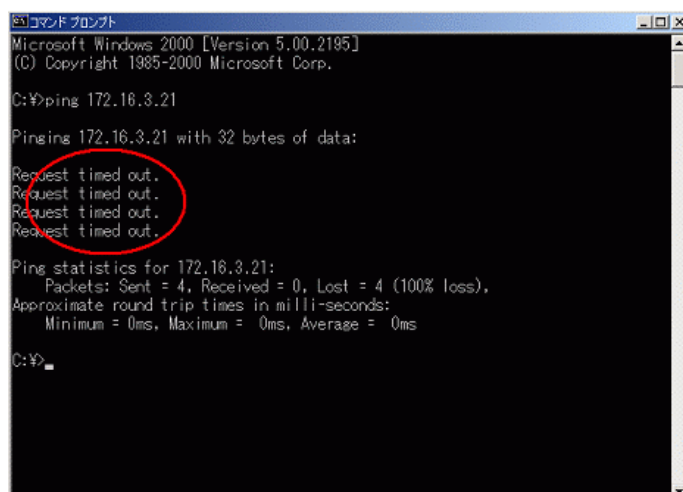
【正常に認識された場合】

ネットワーク上でプリンタが認識されると、右記のように表示されます。



【認識できなかった場合】

何らかの原因で認識されない場合は、右記のように表示されますので、以下の点を再度確認してください。



- プリンタの IP アドレス/サブネットマスクを間違えて設定した
→ネットワーク管理者にご確認の上、再度設定しなおしてプリンタを再起動してください。
- ping コマンドで入力した IP アドレスが間違っていた
→プリンタに設定した IP アドレスをご確認ください。
- ケーブルの問題
→違うケーブルでお試してください。
- パソコンの問題
→他のパソコンからお試してください。他のパソコンからは認識する場合は、パソコンのネットワーク設定をご確認ください。

3. 正常に認識ができましたら、コマンドプロンプト画面右上の「×」マークをクリックし、画面を閉じます。

以上で、接続確認の作業は完了です。

● ネットワークポートを設定する

お使いのカードプリンタ/ラベルプリンタの印刷先ポートをネットワーク接続用に設定します。

1. <Windows XP>

[スタート]→[コントロールパネル]→[プリンタとその他のハードウェア]→[プリンタと FAX]をダブルクリックします。

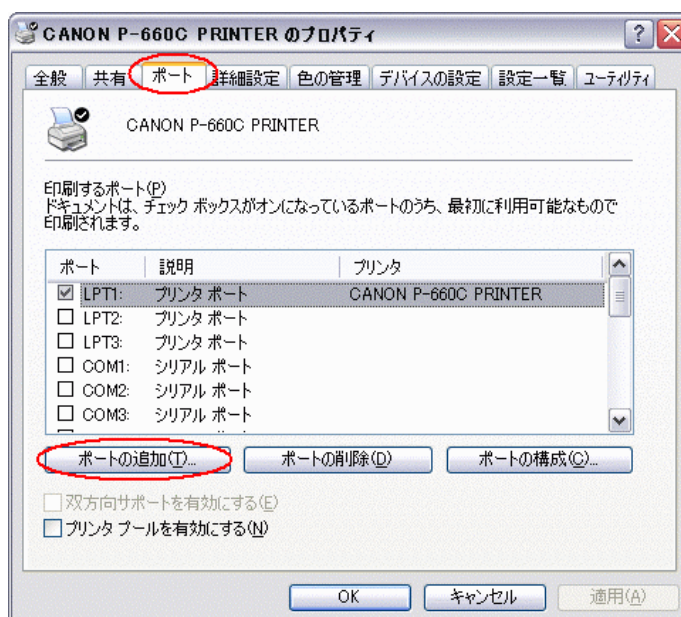
<Windows2000>

[スタート]→[設定]→[プリンタ]をクリックします。

2. お使いのカードプリンタ/ラベルプリンタのアイコンを右クリックして[プロパティ]を選択します。

3. 「プロパティ」が表示されます。

[ポート]タブを選択して、[ポートの追加]ボタンをクリックします。



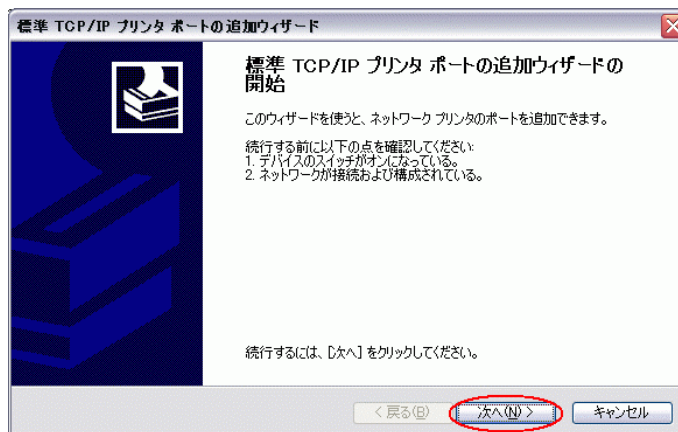
4. 「プリンタポート」が表示されます。

[Standard TCP/IP Port]を選択して、[新しいポート]ボタンをクリックします。



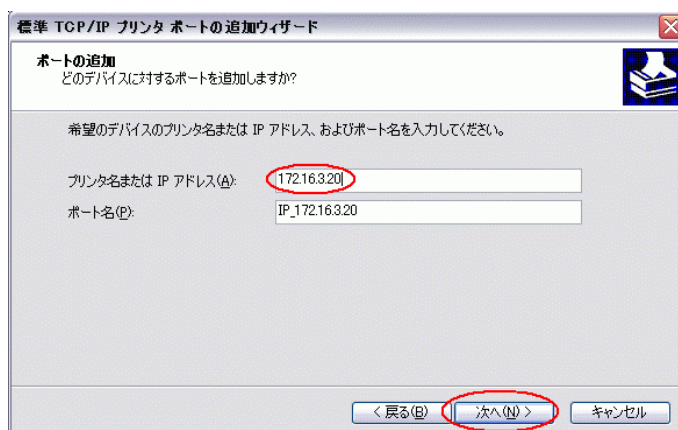
5. 「標準 TCP/IP プリンタポートの追加ウィザード」が表示されます。

[次へ]ボタンをクリックします。



6. 「ポートの追加」が表示されます。

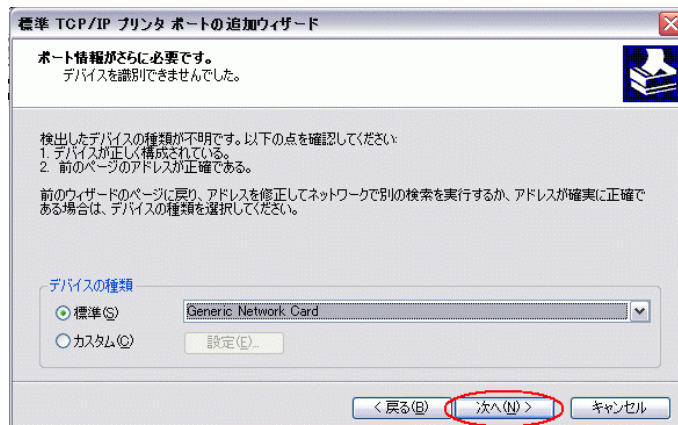
「プリンタ名または IP アドレス」に、プリンタに設定した IP アドレスを入力し、[次へ]ボタンをクリックします。



7. 「ポートの情報がさらに必要です」が表示されます。

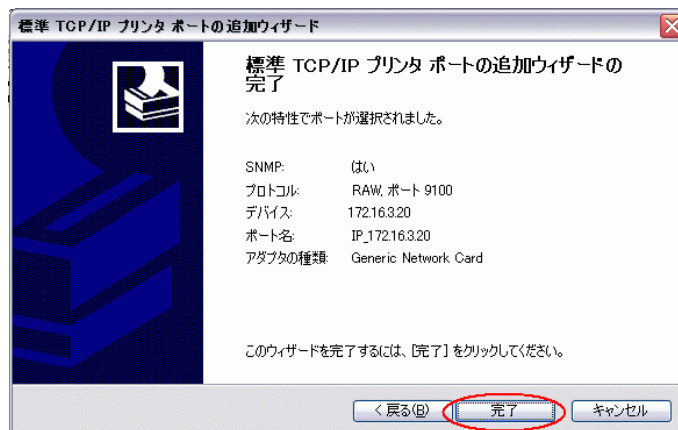
※この画面は表示されない場合があります。

そのまま[次へ]ボタンをクリックします。



8. 「標準 TCP/IP プリンタポートの追加ウィザードの完了」が表示されます。

[完了]ボタンをクリックします。



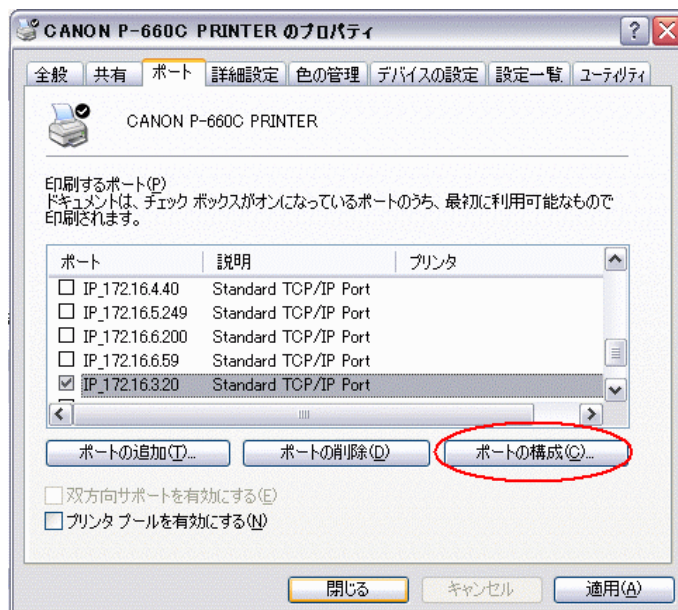
9. 「プリンタポート」の画面に戻ります。

[閉じる]ボタンをクリックします。



10. 「プロパティ」に戻ります。

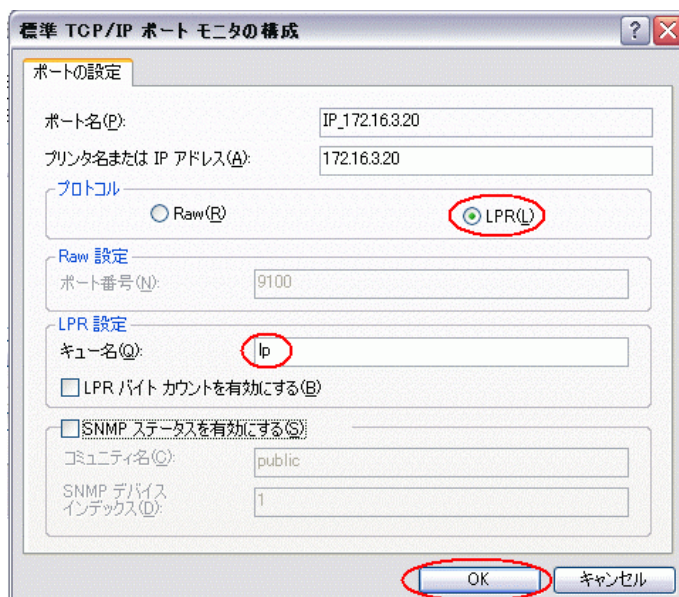
[ポートの構成]ボタンをクリックします。



11. 「標準 TCP/IP ポート モニタの構成」が表示されます。

プロトコル欄の「LPR」にチェックを入れ、LPR設定でキュー名を「lp」(大文字、小文字どちらでも可)と入力し、[OK]ボタンをクリックします。

※「LPR バイトカウントを有効にする」にチェックが入っている場合は、チェックを外してください。



12. 「プロパティ」に戻ります。

[適用]ボタンをクリックします。



プリンタ LX 750 をお使いの場合は以上で設定完了です。
P-600 シリーズをお使いの場合は引き続き以下の設定も行なってください。

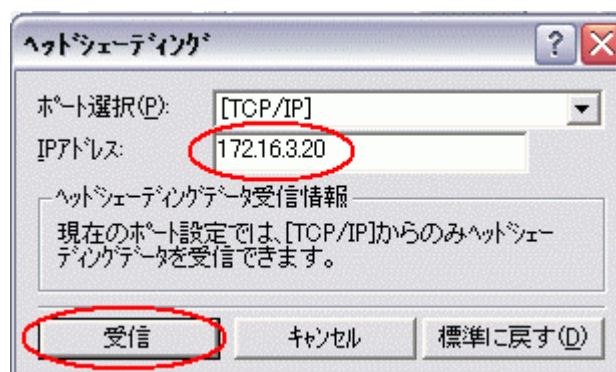
13. [ユーティリティ]タブを選択して、[ヘッドシェーディング]ボタンをクリックします。

※ヘッドシェーディングデータとは・・・
ノズルの印字ムラを補正して一定のバランスで印刷をするための各ヘッド固有の印刷情報です。



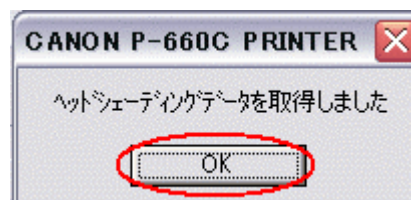
14. 「ヘッドシェーディング」が表示されます。

IP アドレス欄にプリンタに設定した IP アドレスを入力し、[受信]ボタンをクリックします。



15. 「ヘッドシェーディングデータ受信中」となります。受信に成功すると「ヘッドシェーディングデータを取得しました」画面が表示されます。

[OK]ボタンをクリックします。



以上で、ネットワークポートを設定する作業は完了です。

● 参考：テスト印刷を行う

全ての設定、接続が正常に完了したかどうかを確認するために、テストプリントを行う方法があります。ここでは、ノズルチェックのテストプリントを行なう方法をご紹介します。

1. <Windows XP>
[スタート]→[コントロールパネル]→[プリンタとその他のハードウェア]→[プリンタと FAX]をダブルクリックします。

<Windows2000>
[スタート]→[設定]→[プリンタ]をクリックします。

2. お使いのカードプリンタラベルプリンタのアイコンを右クリックして、[プロパティ]を選択します。

3. 「プロパティ」が表示されます。

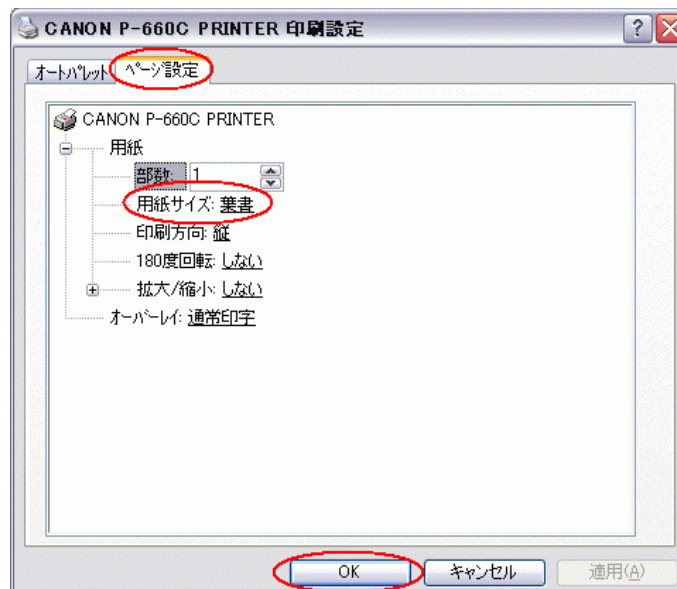
[印刷設定]ボタンをクリックします。



4. 「印刷設定」が表示されます。

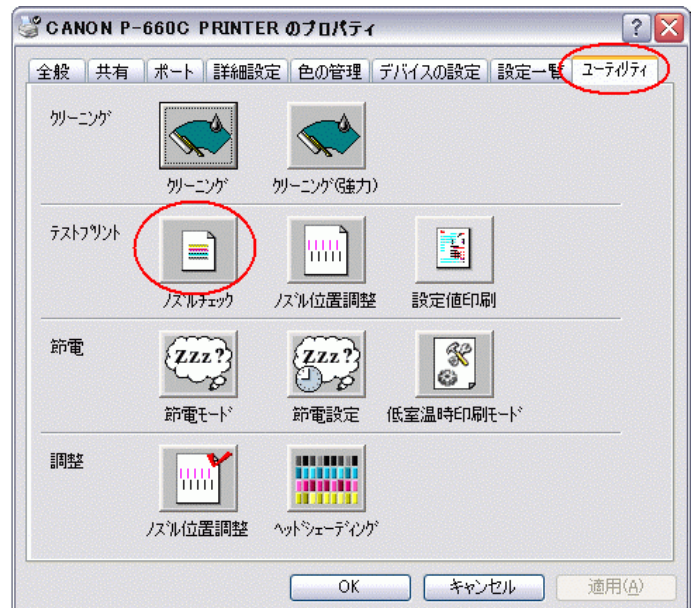
[ページ設定]タブを選択して、「用紙サイズ」をテストプリントで使用する用紙サイズに変更し、[OK]ボタンをクリックします。

※変更がない場合はそのまま[OK]ボタンをクリックします。



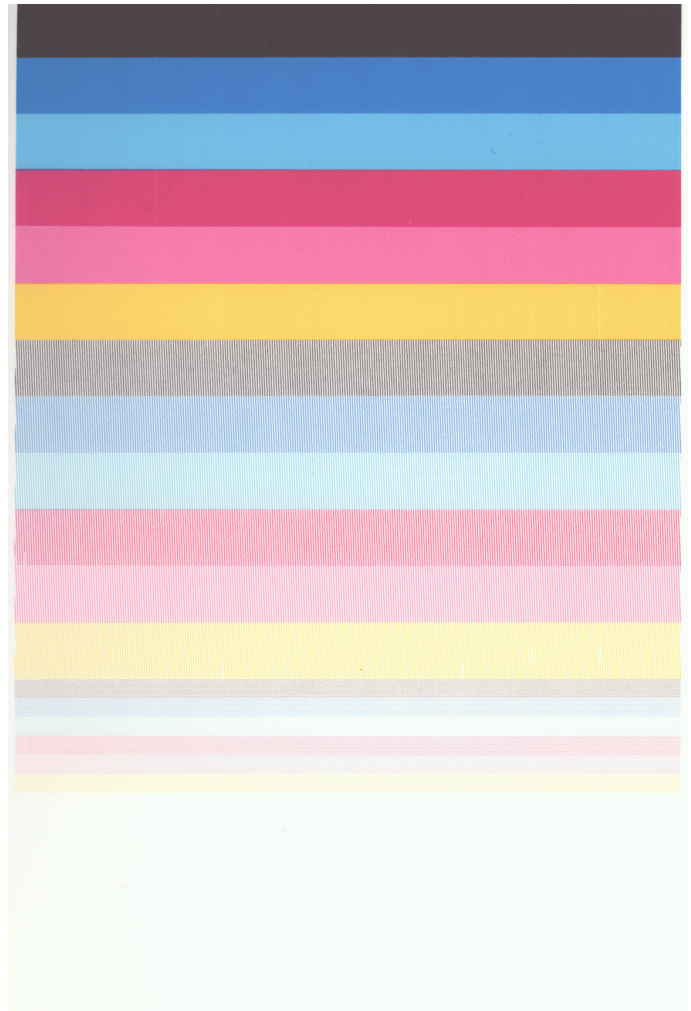
5. 「プロパティ」に戻ります。

[ユーティリティ]タブを選択して、テストプリントの[ノズルチェック]ボタンをクリックします。



6. 正常な印刷結果が得られたら、作業は終了です。

※右記はハガキサイズでテストプリントしたときの出力結果です。



簡単操作ガイド

ネットワーク設定マニュアル

履歴 : 2005 年 5 月 初版
制作 : キヤノンカスタマーサポート株式会社
著作 : キヤノンマーケティングジャパン株式会社
TEL 050-555-90064

「キヤノン」「Canon」、その他本文中の社名や商品名は一般に各社の登録商標または商標です。
Microsoft、Windows は、米国マイクロソフト社の米国及び、その他の国における登録商標です。
製品の改良のため予告なく変更される場合がありますのでご了承ください。

記載の内容は 2005 年 5 月現在のものです。

本簡単操作ガイドのすべてあるいは一部を、キヤノンマーケティングジャパン株式会社の許可なく無断で複写、複製、転記することを禁止します。